



2026年4月

活動の足跡



近藤比呂史 (30期) 080-3688-2590
奥野 幸泰 (31期) 090-6093-0183

R8年4月度:定例会「墨俣一夜城&墨俣宿探訪」

R8年4月7日(火) 8:50 ~ 15:30

☆行程 JR名古屋駅観光案内所前(8:50)



JR名古屋駅発9:07(大垣行) ~ JR岐阜駅 ~ 岐阜バス ~ 墨俣

墨俣バス停着10:30……墨俣ボランティアガイドさんと合流

~ 墨俣宿 ~ 墨俣城(墨俣歴史資料館) ~ ランチ ~ 墨俣歴史資料館

~ 美濃路・寺町界限散策 ~ 岐阜バス ~ JR岐阜駅帰途

※「豊臣兄弟所縁の地」を辿る第3弾として墨俣一夜城を探訪……(19名参加)

墨俣一夜城探訪&墨俣宿寺町界限

4月度定例会は、大河ドラマ「豊臣兄弟」所縁の地を巡る第3弾として、木下藤吉郎が一夜にして築いたと伝えられる「墨俣一夜城」を訪れました。織田信長の美濃攻略に大きく貢献し、秀吉の立身出世の足掛かりとなった場所として、築城に関わる多くの逸話が伝えられています。

本日は安藤館長から、前野家古文書などの貴重な資料をもとに創られた展示パネルやジオラマを前に、秀長の果たした役割や川並衆の働き等々について貴重なお話を聞くことが出来ました。築城の詳細や時代背景について、歴史見聞が広まったように思います。また、地元愛も感じられ、現天守の“純金鯰”の話で盛り上がりました。築城に関しては諸説ありますが、墨俣の地を舞台にした秀吉の痛恨な立身出世物語が強く残っています。

美濃路:墨俣宿(東海道宮宿と中山道垂井宿を結ぶ脇往還の宿場町)

美濃路沿いの南側には古くからの寺院が集まる「寺町」が形成されており、明台寺・本正寺・広専寺・等覚寺・光受寺・満福寺など、由緒ある寺院が並びます。大垣市の景観遺産にも指定されたこの一帯は、昔の面影が感じられました。

※前日から雨天が心配されましたが、傘は必要なく散策できました。

JR 列車の遅延や思いがけない寒暖差もありましたが、皆さん元気に「歴史まち散策」を、楽しむことが出来たように思います。





2026年4月 活動のお知らせ



郷土の歴史を楽しむ会

近藤比呂史 (30期) 080-3688-2590
奥野 幸泰 (31期) 090-6093-0183

R8年4月度定例会「墨俣一夜城の探訪と観桜会」

令和8年4月度の活動を企画しました。気軽にご参加ください。

“**わ・和・笑**”を大切に、楽しい同好会にしていきたいものです…

☆日 時 : 令和8年4月7日(火) 8:50~16:00

☆集 合 : JR名古屋駅構内観光案内所前 8:50



JR 中央口改札

☆行 程 : JR名古屋駅発 9:07 (特別快速大垣行) → JR大垣駅着 9:40
名阪近鉄バス大垣駅南口発 10:10 → 墨俣バス停着 10:42
墨俣宿散策 → 墨俣一夜城見学(歴史資料館) 12:00 → ランチ
ランチ後 13:00 → 城址公園 → 犀川堤桜並木 → 墨俣バス停 14:30

※費用 : 400円 (資料代 100円 + ガイド運営協力金 100円 + 墨俣城入館料 200円)

ランチ:花見御膳 2,200円 (税込み)

・概算往復交通費(JR+バス代) 2,300円 (マナカチャージお願い致します)

・ 参加入力締め切り : R8年3月31日 (ランチ予約のため)

